全難聴便り

発行：事務局 〒162-0066
東京都新宿区市谷台町 14-5
MS ビル市ヶ谷台１Ｆ
編集：全難聴事務局
電話：０３（３２２５）５６００
FAX：０３（３３５４）００４６
URL：https://www.zennancho.or.jp
E-Mail：zennancho@zennancho.or.jp

第３０回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 京都情報

いよいよ 2026 年 10 月 17 日（土）～19 日（月）の福祉大会 in 京都の開催が目前となりました。本大会開催期間に合わせ、株式会社アイシン様の「世界に字幕を添える展」（以下、「字幕展」という。）とのコラボレーションをお願いしてきたところ、実現の運びとなりました。本展は、昨年度の東京での２回の開催に続く「挑戦」となります。

会期中は、「第２回京都駅ビル芸術祭 ゲイジュツノエキ 2026」や京都の名所とのコラボレーションも実施。トークイベントや字幕体験、さまざまなブースや企画が登場し「字幕があることで、体験がもっと豊かになる」ことを実証実験する３日間になります。字幕展の詳細は下記 URL をご参照ください。

福祉大会にあわせ、京都を楽しめる企画が目白押し。皆さまのお越しをこころより、お待ちしております。

＜「世界に字幕を添える展 in 京都」開催！＞
https://yysystem.com/information/information-4689/

要約筆記者指導者養成研修　難聴者コース（第２クール）

９月５日（土）、６日（日）の２日間、要約筆記者指導者養成研修　難聴者コース（第２クール）がオンラインで開催されました。受講者は、６名です。

今回の内容は，

①要約筆記者養成カリキュラムの構成のねらい
②聴覚障害の基礎知識①　聞こえの仕組みと聴覚障害
③聴覚障害の基礎知識②　聴覚補償，聴覚障害者のコミュニケーション
④第１クールの宿題の講評
⑤第 4.5 講の指導内容（要約筆記の基礎技術）
⑥第 9.10 講の指導内容（伝達・要約の学習）
⑦第 11.12 講の指導内容（チームワーク・ノートテイク）
⑧ノートテイクの利用について（権利擁護の視点から）

講義は、１コマ 90 分で２日で 720 分　計 12 時間になります。

全国要約筆記問題研究会の認定講師、全難聴要約筆記部の江連紀子、石川千鶴、藤谷弘晃、宇田川芳江が担当しました。

受講者は第３クールの１１月７日（土）・８日（日）に戸山サンライズで模擬講義を行うことになっています。

令和８年度第２回理事会

９月19日（土）19：00～21：00オンラインで第２回理事会を開催しました。

議案として、①第30回福祉大会について、②財政状況の健全化に向けて、③令和８年度上期の活動状況の報告と審議が行われました。

NHK番組検討会

９月２５日（金）NHK番組検討会が渋谷のＮＨＫ放送センターにて行われ、全難聴から、宿谷理事長、黒田副理事長（オンライン）、藤谷常務理事が出席しました。ＮＨＫ側からは、福祉番組編成担当の小野部長をはじめ、ハートネットＴＶや「ろうなん」のディレクターなど計６名が出席しました。この検討会は、「当事者のみなさんにとってより身近で役立つ番組にするためには何が必要なのか。ぜひ率直なご意見をいただき、今後の番組づくりに生かしていきたい」との趣旨で年に１回開催しているとのことです。

まず、今年度放送された「ろうなん」の感想と、今後の番組づくりへの要望について意見を交わしました。近年は中途失聴者・難聴者を中心に取り上げる回が少なくなったとの認識が制作側にもあり、全難聴側からは、就職した先輩が後輩に助言する回や、きょうだい・家族に焦点を当てた回については、関係者など視聴者にとって参考になったのではないかと伝えました。

また、難聴者の困りごととして外見や画面上のやり取りだけでは伝わりにくい面があるにも関わらず、テレビの出演者を見ていると会話が円滑に進んでいるように思えてしまう、どのような支援を受けているのか視聴者には分からないので、収録時に使われている文字通訳や手話通訳を画面でも紹介し、出演者がどのように情報を得ているか伝えてほしいとの要望に対し、制作側からは、出演者の希望や聞こえ方に応じて情報保障を用意しており、今後はその様子も紹介していくよう考えたいとの回答がありました。

今後の番組企画提案としては、①軽度・中等度の難聴者や、聞こえにくさがあっても障害者手帳を取得できない人の生活上の課題、②支援者の立場で難聴者協会に入会し、聞こえに関する著書を出版したり学会で発表したりして、難聴者に寄り添った活動に力を入れている耳鼻科医などの紹介、③過去の「聴力障害者の時間」や「ろうを生きる　難聴を生きる」で放送されたコンテンツから、秀逸なものや今後にも伝えていきたい内容のものの再放送（例：1982年放送の「ペンを握って通訳奉仕」）をお願いしました。また、④補聴器を使っていても会話が難しい場面、職場や家庭での困りごとを入り口に、要約筆記、音声認識、補聴援助システム、利用できる福祉制度などを紹介する番組が望まれ、⑤個人の経験に加え、学校での福祉教育や地域の難聴者団体の活動も取材してほしいとも要望しました。

⑥放送予定の周知も課題となりました。団体の会報に掲載するには早めの情報が必要です。全難聴の公式ＬＩＮＥで周知を行うことも出来ると伝え、制作側から、確定した番組情報を公表で

きる時期を踏まえながら、全難聴の事務所へ連絡するなり、共有方法を検討するとの回答がありました。⑦字幕については、番組のオープン字幕を評価する声がある一方、生放送などで字幕が音声や映像から遅れると内容を追いにくいことや、NHK 全体に対しては、地方局の番組でも字幕を充実させること、災害時に避難所のテレビで字幕を表示するよう呼びかけることなどを要望しました。難聴者の多様な聞こえ方と生活上の課題を、具体的な場面を通してメディアに伝えることの大切さが共有された意見交換となりました。

新しい聴こえのためのつどい

公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団が、文化庁から委託を受けた「プロの音楽家を介在したインクルーシブ体験の普及と展開」という事業に協力を求められました。『新しい聴こえのための集い』として、弦楽四重奏の出張をしていただけるという企画です。今年度は関東地方と、東海地方あたりなら加盟協会に出張可能とのことでしたので、各協会に連絡したところ、以下の地域から手が上がり、『新しい聴こえのための集い』を開催することができました。協会の役割は、新日本フィルと連絡を取り、会場確保、情報保障準備、広報を行うことです。来年度はもう少し遠方の協会にも出向いてくださるそうです。

信州難聴者協会　７月 12 日（日）　長野市ふれあい福祉センター
神奈川県中途失聴・難聴者協会　７月 26 日（日）神奈川県聴覚障害者福祉センター
東京都中途失聴・難聴者協会　８月 31 日（月）東京都多摩障害者スポーツセンター
三重県難聴・中途失聴者協会　９月 20 日（日）四日市市三浜文化会館
名古屋難聴者・中途失聴者支援協会、愛知県難聴・中途失聴者協会の共催
９月 28 日（月）名身連福祉センター

（予定）
埼玉県難聴者・中途失聴者協会　2027 年２月 13 日（土）埼玉県障害者交流センター・ホール

ともともフェスタ 2026

「ともともフェスタ 2026～出会う、ふれあう、未来がかわる～」
（主催：内閣府／ともともフェスタ 2026 実行委員会）
https://www.tomotomo.go.jp/festa2026/
日時：2026 年 10 月９日(金) 11:00～19:00、10 日(土) 11:00～17:00
会場：東京駅丸の内口　行幸通り（予定）[都道 404 号]
丸ビル１階　マルキューブ［東京都千代田区丸の内２－４－１］
入場料：無料
会場マップ：https://www.tomotomo.go.jp/festa2026/venue/

第４回全難聴オンライン研修会

第４回全難聴オンライン研修会が次のとおり決まりました。

日　時：2026 年 11 月 13 日（金）19：00～21：00
講　師：公益財団法人　共用品推進機構　専務理事・事務局長　星川安之氏
テーマ：「えっ？　そうだったんだ！　「？」が「！」に変わる「共用品」の話」

職員の採用

長い間会計業務を担当していた佐藤孝子職員が９月２日付で定年退職となりました。後任職員として、新井綾香職員を採用しました。

理事・専門部の動き（9/1～9/30）※専門部は対外的活動のみ掲載

９月３日　塩野義製薬面談（宇田川）
９月８日　JDF 政策委員会 ONLINE（伊達、瀬谷）
９月８日　「ともともフェスタ 2026」オンライン出展説明会 ONLINE（宇田川）
９月 11 日　第６回「ともともフェスタ 2026」ワーキングチーム（宇田川）
９月 11 日　「要配慮者向け防災気象情報の普及啓発に関する調査等業務」ヒアリング ONLINE（小川）
９月 15 日　ろうあ連盟面談 ONLINE（宇田川）
９月 18 日　情報コミュニケーション４団体連絡会 ONLINE（宿谷、宇田川）
９月 18 日　第３回オンライン研修会 ONLINE（宿谷、藤谷、宇田川））
９月 19 日　第２回理事会 ONLINE（理事 16 名、監事２名）
９月 24 日　JD 政策委員会 ONLINE（宇田川）
９月 25 日　NHK 番組検討会ハイブリット（宿谷、黒田、藤谷）
９月 25 日　第 16 回移動等円滑化評価会議 ONLINE（神矢）
９月 28 日　第３回「ともともフェスタ 2026」実行委員会（宇田川）
９月 29 日　JDF 幹事会 ONLINE（宇田川）
９月 29 日　JDF 国連障害者権利委員・田門浩さんの話を聞く会 ONLINE（宇田川）
９月 29 日　第３回 JIS X 8341-3 改正原案作成委員会 ONLINE（小川）

《10 月の予定》

10 月２日　第 30 回全国盲ろう者大会
10 月５日　第 130 回障害者放送通信機構理事会
10 月9-10 日　ともともフェスタ 2026
10 月 10-11 日　令和８年度全難聴・全要研東北ブロック大会 in ふくしま磐梯熱海
10 月 13 日　JDF 政策委員会 10 月 13 日　聴覚障害者制度改革推進中央本部会議
10 月 17-19 日　第 30 回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 京都
10 月 21 日　JDF 能登半島支援連絡会議
10 月 27 日　JDF 幹事会
10 月 29 日　第７回「障害者による情報取得等に資する機器等の開発及び普及の促進並びに質の向上に関する協議の場」